

重点分野の新たな設定について

平成30年3月5日
事 務 局

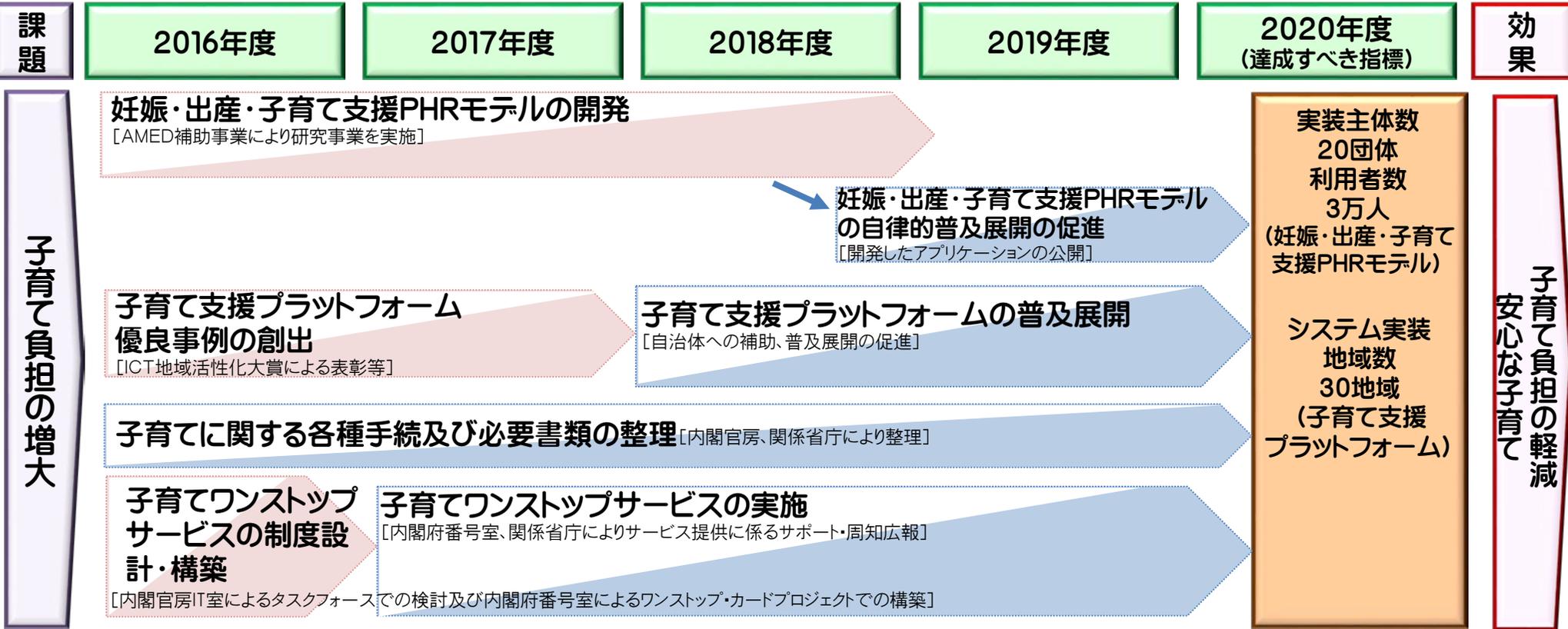
重点分野の新たな設定について(子育て分野の追加)

○子育て支援は我が国にとって喫緊の課題であり、ICTの活用による取組も期待されるが、データ利活用の基盤が構築されつつあり、今後、地域への広まりが見込まれる。

○また、「子育てシェア」を提供するAsMamaが「ICT地域活性化大賞2017」大賞／総務大臣賞に選出されるなど、「子育て」支援に関するICTを活用した取組の気運が高まっている。

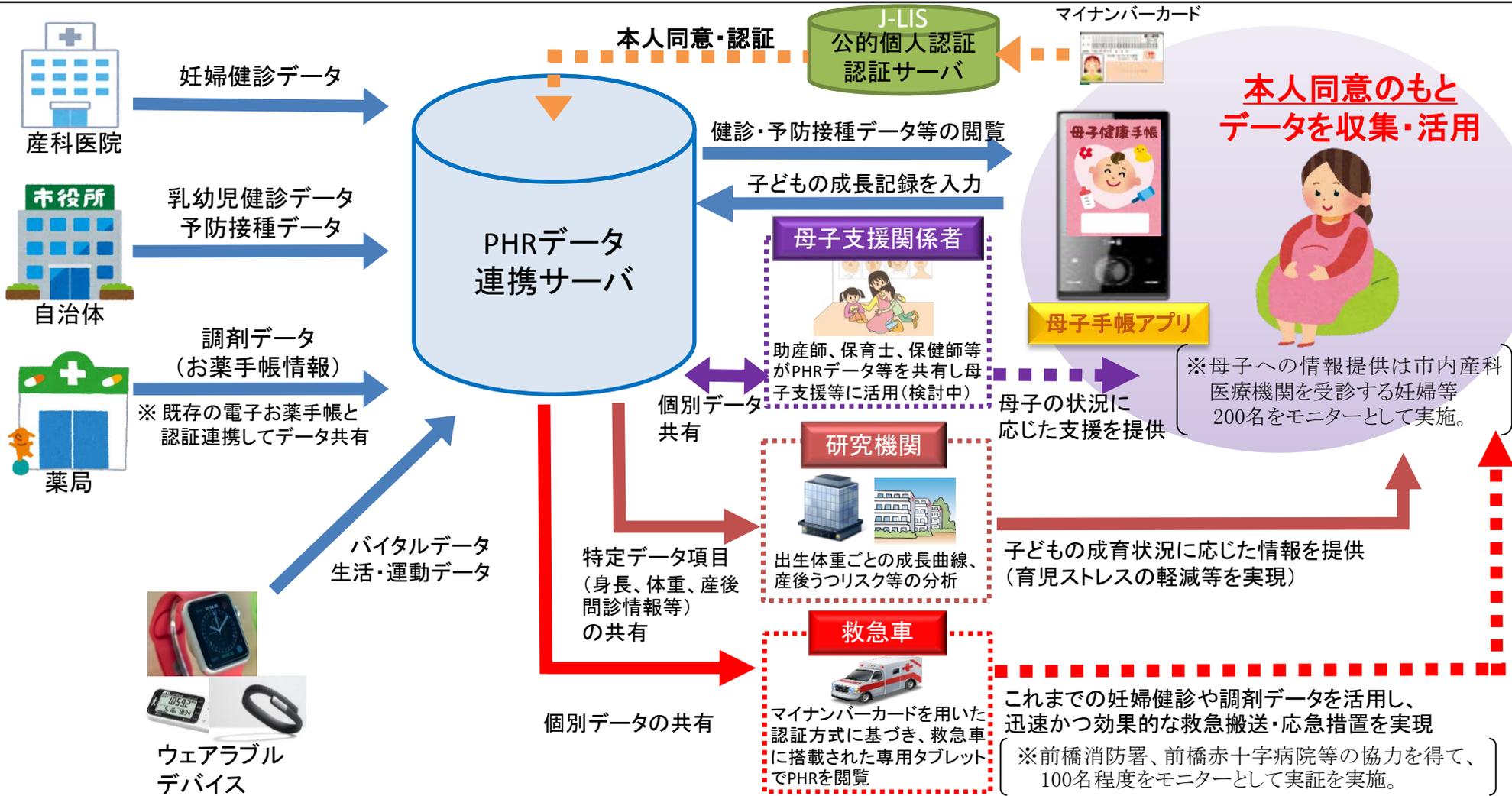
これらを踏まえ、「子育て」に係る取組の一層の強化を図るため、新たに「子育て」分野を重点分野として位置付けてはどうか。

<子育て分野のロードマップ(案)>



妊娠・出産・子育て支援PHRモデル(前橋市)の概要

- 自治体保有の乳幼児健診、予防接種に関するデータ、産科医院の妊婦健診に関するデータ、お薬手帳のデータ、妊婦本人のバイタルデータ等をPHRとして収集し、関係者で共有・活用することで、**母子への効果的な健康支援、迅速な救急医療の実現、データ二次利用による疾病予防研究への活用を実現。**
- 四者協(日本小児科学会、日本小児保健協会、日本小児科医会、日本小児期外科系関連学会協議会)と協力しPHRに最低限必要なデータ項目(ミニマムデータセット)についても検討。
- 2018年度は構築したシステム・アプリを利用し、実際の病院、妊産婦等の協力を得てフィールド実証を実施。
- ※ 本PHRモデルにおいて仮に学校健診情報を取り入れる場合は、校務システムと連携を行う方法と本人が自ら入力する方法が考えられる。



子育てワンストップサービスの概要

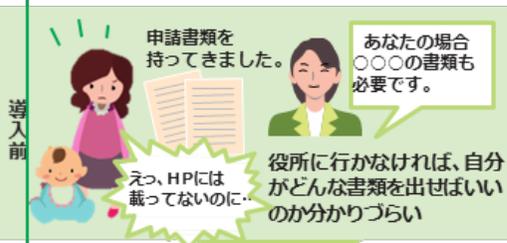
子育てワンストップサービス(マイナポータルの「ぴったりサービス」)

- ・ H29.7.18からサービス検索を開始（まずは子育て関連サービスから）。
- ・ H29.10.7からマイナンバーカードを活用した署名付き電子申請も開始。
利用者は役所に出向くことなくオンライン申請が可能。
- ・ プッシュ型のお知らせを電子で受け取ることができる。

1

サービス検索

手続に必要な書類を確認



住民 確認したいサービスを簡単に検索できる

自治体 窓口で受け付ける作業負担を減らすことができる

2

簡単オンライン申請

自宅のパソコン等から手続を申請



住民 いつでもオンライン申請ができる

自治体 書面様式から手入力でのシステムへ入力する作業負担を減らすことができる

3

プッシュ型お知らせ

自治体からプッシュ型でお知らせ



住民 お知らせをいつでも便利に確認することができる

自治体 書類作成や郵送コストを削減できる